

令和5年度 津久井支援学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
風通しの良い職場づくり	職員同士が同僚性を高め、円滑なコミュニケーションを図る。	年間を通して実施した、ワールド・カフェ形式の研修や、教科会議等、学部の垣根を超えた職員どうしが意見を言い、お互いをより理解する場となった。そうした取組により、同僚性を高めるとともに風通しの良い職場づくりにつなげた。
セクハラ・わいせつな行為の禁止	わいせつ・セクハラ行為の問題について、理解を深め、未然の防止に努める。	あらゆる場面において、常に人権を意識した行動がとれるように取り組んだ。特に人権研修、セクハラ調査や職員一人ひとりの面談に力を入れるとともに、わいせつ・セクハラ行為の根絶に向けて意識向上を図った。
体罰・不適切な指導の防止	児童・生徒の人権を尊重し、不適切な指導の未然防止に努める。	職員全員に不適切な指導が無いよう指導するとともに、校内巡視を行い、児童・生徒との関わり方等の把握に努めた。また、職員の個人面談を通して児童・生徒の人権尊重や各自の指導に対する振り返りを行い、未然防止に努めた。
個人情報の適切な取扱い・情報セキュリティ	個人情報の安全な運用・管理とセキュリティ対策に努める。	朝の打ち合わせや職員会議の時間に「パスワードの変更方法と管理」「データ整理と移行」等の研修を実施し、職員一人ひとりがルールを守ることを前提に個人情報の管理にあたるようにした。
適切な私費会計の取扱い	公費・私費会計の適正な管理・執行を行う。	会計担当が私費会計マニュアルをこまめに改訂し、その内容について朝の打ち合わせや職員会議で全職員に周知した。そして計画的な予算執行を推進し、不正執行の防止に努めた。
飲酒運転の根絶	交通法規を遵守し、交通事故の防止に努め、公務外の運転にも意識を高める。	新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後や、年末年始等の飲食機会が増える時期に、重点的な研修を行い、飲酒運転根絶に対する意識向上を図った。また、季節や地域柄を考慮し、自家用車等による交通事故防止について呼びかけ、事故防止に努めた。
入学者選抜の事故防止	個別教育計画・進路関係・入学者選抜等に関する書類を適正に作成・保管・廃棄する。	複数人で複数回、書類等の確認を念入りに行うとともに、書類を適切に管理・廃棄等を行い、事故なく対応をすることができた。書類の保管場所を確保するために新たに鍵を設置し、書類等を適正に保管するようにした。
コンプライアンス意識の醸成飲酒運転の根絶	公務員として、時間を問わず規律を守った行動をする。	朝の打合せ時や個別の面談時等を活用し、教職員が高い倫理観を持ち、校内外において教育公務員として常に自覚と責任をもって行動するよう、意識啓発を図ることができた。

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題

毎月の職員会議の時間に、職員に分担させ、パワーポイント等の資料により不祥事について自分事となるよう考えさせるとともにその防止に努めた。令和6年度は、事故防止会議の充実に力を入れ更に職員どうしの同僚性を高めたい。また、働き方改革の工夫と改善が図れるような取組も推進しつつ職員のストレスや多忙感の低減を図り、不祥事の未然防止につなげたい。